

一般社団法人
日本獣医腎泌尿器学会
第2回定時総会

資 料

於 ベルサール飯田橋ファースト

2026年8月23日（日）12:15より

一般社団法人日本獣医腎泌尿器学会第2回定時総会

日 時：2026年8月23日（日）12：15－12：45

場 所：東京都文京区後楽2－6－1 住友不動産飯田橋ファーストタワーB1F
ベルサール飯田橋ファースト

1. 報告事項

第1号 第2期（2025年6月1日から2026年5月31日まで）事業報告及び収支決算の内容報告の件

第2号 第3期（2026年6月1日から2027年5月31日まで）事業計画及び収支予算の内容報告の件

2. 決議事項

第1号議案 第2期（2025年6月1日から2026年5月31日まで）計算書類承認の件

第2号議案 理事9名選任の件

第3号議案 監事2名選任の件

議案の概要は別紙総会参考書類記載のとおりであります。

【報告事項】

第1号 第2期（2025年6月1日から2026年5月31日まで）事業報告

1) 会議の開催

総会	2025年8月24日	場所：ベルサール飯田橋ファースト
理事会	2025年6月12日	場所：オンライン会議
	2025年7月17日	場所：オンライン会議
	2025年7月29日	場所：書面決議
	2025年8月23日	場所：ベルサール飯田橋ファースト
	2026年3月26日	場所：オンライン会議
学術集会運営委員会	随時メール会議を実施	
学会認定審査委員会	随時メール会議を実施	
広報委員会	随時メール会議を実施	
生命倫理委員会	随時メール会議を実施	
編集委員会	随時メール会議を実施	

ほか、必要に応じ随時開催

2) 学術集会運営委員会

委員長 高島 諭（岐阜大学）

○第17回日本獣医腎泌尿器学会学術集会・総会

・大会長：山崎 寛文（日本動物高度医療センター）

・開催日：2025年8月23日（土）・24日（日）

・会場：ベルサール飯田橋ファースト（東京都文京区）

・テーマ：急性腎障害の最新 update

・内容：

1. 特別企画、日本腎臓学会サテライトシンポジウム（対面）「CKD の治療薬としての SGLT2 阻害薬～そのメカニズムを紐解く」
「SGLT2 阻害薬による CKD の治療の概要」久米 真大（滋賀医科大学）
「SGLT2 阻害薬による腎保護における糸球体過剰濾過改善の意義」長洲 一（川崎医科大学）
「SGLT2 阻害薬による腎保護におけるオートファジーの役割」山本 毅士（大阪大学）
「SGLT2 阻害薬による腎保護におけるケトン体代謝の意義」久米 真大（滋賀医科大学）
2. 教育講演（認定講習会、学会認定審査委員会を参照）
3. 認定審査委員会主催・アドバンストセミナー 5th（学会認定審査委員会を参照）
4. シンポジウム「急性腎障害の最新 update ～ IRIS ガイドライン 2024 を紐解く」
「総論」下川 孝子（岡山理科大学）

「画像診断」戸島 篤史（日本小動物医療センター）

「治療・管理の実際」佐藤 佳苗（松原動物病院）

5. 一般講演・ポスター発表、企業展示、情報交換会

○その他、必要に応じて講師等の派遣

3) 学会認定審査委員会

委員長：市居 修（北海道大学）

○認定講習会

カリキュラム	講師	概要・開催期間
腎泌尿器の生検法、細胞診、病理組織診断	矢吹 映 上家 潤一	第 17 回日本獣医腎泌尿器学会学術集会（対面） 2025 年 8 月 23 日
糸球体疾患・アミロイドーシス	上家 潤一	第 17 回日本獣医腎泌尿器学会学術集会（対面） 2025 年 8 月 23 日
透析治療と腎移植	片山 泰章	JAVNU オンライン認定講習会 2025 年 9 月 22 日～10 月 31 日
ファンコーニ症候群・嚢胞性腎疾患	星 史雄 小林 沙織	JAVNU オンライン認定講習会 2025 年 9 月 22 日～10 月 31 日
食餌療法と薬物療法	山野 茂樹	Vet DOCK2025 セミナー オンライン 2025 年 11 月 1 日～12 月 14 日
全身性高血圧の管理	三品 美夏	Vet DOCK2025 セミナー オンライン 2025 年 11 月 1 日～12 月 14 日
先天性尿路疾患	佐藤 れえ子	JAVNU オンライン認定講習会 2025 年 12 月 22 日～2026 年 1 月 31 日
前立腺疾患	岩井 聡美	JAVNU オンライン認定講習会 2025 年 12 月 22 日～2026 年 1 月 31 日
腎泌尿器の腫瘍 1	細谷 謙次	JAVNU オンライン認定講習会 2026 年 2 月 2 日～3 月 15 日
腎泌尿器の腫瘍 2	細谷 謙次	JAVNU オンライン認定講習会 2026 年 2 月 2 日～3 月 15 日

○アドバンストセミナー

4th 症例発表について	西田 英高	麻布大学
5th 尿管手術への第一歩	岩井 聡美	北里大学
	山崎 寛文	日本動物高度医療センター
	藤原 昌雄	太宰府西犬猫クリニック

○認定医認定審査（2026 年 3 月）

○新認定医制度の整備・開始

- ・新制度に対応したカリキュラムおよび試験制度の構築
- ・試験の内容・形式の策定
- ・出題範囲、合格基準、受験資格、再受験に関する規定の明確化
- ・旧制度からの移行に向けた特例措置の制定（認定期間の延長、試験・費用の免除、証明書発行等の支援、試験合格による新制度認定医への移行等の検討・整備）
- ・特例措置および制度改正の内容を 2025 年度中に会員へ周知

4) 広報委員会

委員長：小林沙織（岩手大学）

- ・学会ウェブサイトおよび会員サイト（マイページ）の改修、運用
- ・学術集会ウェブサイトの立ち上げおよび運用
- ・学術集会・認定講習会等の広報活動
- ・ウェブサイト上での年間スケジュール掲載
- ・その他、会員からの要望への対応等

5) 生命倫理委員会

委員長：下川孝子（岡山理科大学）

- ・第17回日本獣医腎泌尿器学会学術集会・総会 一般演題の生命倫理審査

6) 編集委員会

委員長：山野茂樹（うえだ動物クリニック）

- ・日本獣医腎泌尿器学会誌電子化の実装
- ・日本獣医腎泌尿器学会誌第17巻1号の発行

7) その他

- ・任意団体である従前の日本獣医腎泌尿器学会の資産の移管完了
- ・次期体制への整備
 1. 任意団体時の規則・規程・細則の引き継ぎおよび必要に応じた修正、学会ホームページへの掲載
 2. 法人団体としての運営に必要な新たな規則・規程・細則の整備と学会ホームページへの掲載
- ・認定・専門獣医師協議会への評価申請：法人化および新認定医制度の整備を踏まえ、日本獣医腎泌尿器学会の専門性認定団体への認証に向け、認定・専門獣医師協議会への評価申請を実施（現在、評価待ち）

貸 借 対 照 表

一般社団法人 日本獣医腎泌尿器学会

2026年5月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	17,043,047	0	17,043,047
前払費用	7,226,160	0	7,226,160
未収入金	676,681	0	676,681
貯蔵品	13,020	0	13,020
流動資産合計	24,958,908	0	24,958,908
2. 固定資産			
工具器具備品	338,700	0	338,700
減価償却累計額	-338,700	0	-338,700
固定資産合計	0	0	0
資産合計	24,958,908	0	24,958,908
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0	322,224	-322,224
前受金	463,640	0	463,640
仮受金	32,000	0	32,000
預り金	0	19,276	-19,276
流動負債合計	495,640	341,500	154,140
負債合計	495,640	341,500	154,140
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	24,463,268	-341,500	24,804,768
正味財産合計	24,463,268	-341,500	24,804,768
負債及び正味財産合計	24,958,908	0	24,958,908

正味財産増減計算書

一般社団法人 日本獣医腎泌尿器学会

自 2025年6月1日 至 2026年5月31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取会費	7,178,000	0	7,178,000
正会員・準会員受取会費	6,478,000		6,478,000
賛助会員受取会費	700,000		700,000
②事業収益	11,127,160	0	11,127,160
学術集会収入	6,027,510		6,027,510
認定医制度収入	3,096,000		3,096,000
学会誌収入	11,000		11,000
書籍販売収入	1,992,650		1,992,650
③受取寄付金	23,093,985	0	23,093,985
受取寄付金	23,093,985		23,093,985
④雑収益	14,598	0	14,598
受取利息	11,286		11,286
雑収入	3,312		3,312
経常収益計	41,413,743	0	41,413,743
(2) 経常費用			
①事業費	9,983,968	0	9,983,968
給与手当	200,160		200,160
諸謝金	918,806		918,806
委託費	1,147,850		1,147,850
印刷製本費	313,570		313,570
消耗品費	295,423		295,423
賃借料	5,333,595		5,333,595
旅費交通費	28,514		28,514
通信運搬費	147,820		147,820
会議費	1,538,230		1,538,230
研究奨励費	60,000		60,000
②管理費	6,625,007	341,500	6,283,507
委託費	4,203,709	218,680	3,985,029
印刷製本費	117,321	0	117,321
消耗品費	106,145	9,570	96,575
租税公課	30,520	113,250	-82,730
減価償却費	338,700	0	338,700
旅費交通費	57,645	0	57,645
通信運搬費	1,176,970	0	1,176,970
支払手数料	590,373	0	590,373
会議費	3,624	0	3,624
経常費用計	16,608,975	341,500	16,267,475
当期経常増減額	24,804,768	-341,500	25,146,268
当期一般正味財産増減額	24,804,768	-341,500	25,146,268
一般正味財産期首残高	-341,500	0	-341,500
一般正味財産期末残高	24,463,268	-341,500	24,804,768
II 正味財産期末残高	24,463,268	-341,500	24,804,768

監査報告書

第2期（自2025年6月1日 至2026年5月31日）の監査を実施したので下記のとおり報告します。

記

1. 事業について

一般社団法人日本獣医腎泌尿器学会において決定された事業計画が円滑かつ確実に実行され、適切な運営がなされていることを認めます。

また、代表理事、理事の業務執行は、適法かつ適正に行われていることを確認しました。

2. 会計について

計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）が適法・適切に作成されていることを認めます。

また、会計基準に照らし、正確・適正に処理されていることを確認しました。

以上

令和8年7月23日

監 事

矢吹 朕



監 事

朱澤 智洋



一般社団法人日本獣医腎泌尿器学会 御中

第2号 第3期（2026年6月1日から2027年5月31日まで）事業計画

1) 会議の開催

総会	2026年8月23日	場所：ベルサール飯田橋ファースト
理事会	2026年7月31日	場所：書面決議
	2026年8月22日	場所：ベルサール飯田橋ファースト
	2026年8月23日	場所：ベルサール飯田橋ファースト
	2027年3月予定	場所：オンライン会議

ほか、委員会会議を必要に応じ随時開催

2) 学術集会運営委員会

2026年度は矢吹映（鹿児島大学）を委員長に選出し、下記の事業を行う。

○第18回日本獣医腎泌尿器学会学術集会・総会

・大会長：高島 諭（岐阜大学）

・開催日：2026年8月22日（土）・23日（日）

・会場：ベルサール飯田橋ファースト（東京都文京区）

・テーマ：iCatCare ガイドラインに学ぶ 猫の下部尿路疾患

・内容：

1. 特別企画、日本腎臓学会サテライトシンポジウム（対面）「心腎連関によるCKDの負の連鎖～そのメカニズムを知る」

「ナトリウム利尿ペプチドから考える心腎連関病態」塚本 俊一（横浜市立大学 循環器・腎臓・高血圧内科学）

「ポドサイトDNA損傷が骨髄造血を再構築し、心腎連関を駆動する」中道 蘭（慶應義塾大学 腎臓内分泌代謝科）

「腎交感神経系を標的とした腎保護・高血圧治療」梅根 隆介（長崎大学 内臓機能生理学）

座長：豊原 敬文（東北大学 腎臓・高血圧内科）、矢吹 映（鹿児島大学 共同獣医学部附属動物病院）

2. 認定審査委員会主催・アドバンストセミナー6th（学会認定審査委員会を参照）

3. シンポジウム「iCatCare ガイドラインに学ぶ 猫の下部尿路疾患」

「総論」米澤 智洋（東京大学 獣医臨床病理学）

「下部尿路疾患の病態と診断アプローチ」岡田 久功（大阪公立大学 獣医学部附属獣医臨床センター）

「治療と管理」西 晃太郎（麻布大学 小動物内科学研究室）

「多面的環境整備」入交 眞巳（東京農工大学 農学部附属動物医療センター）

4. 一般講演・ポスター発表、企業展示、情報交換会、同日開催する認定試験実施の運営調整

○その他、必要に応じて講師等の派遣

○2028年度の学術集会開催地の検討

3) 学会認定審査委員会

2026年度は市居修（北海道大学）を委員長に選出し、委員会体制を構築後、下記の事業を行う。

○認定講習会

カリキュラム	講師	概要・開催期間
泌尿器の発生とその異常および解剖・組織	市居 修	JAVNU オンライン講習会 2026年6月8日～8月15日
腎泌尿器の生理機能とその異常	上家 潤一	JAVNU オンライン講習会 2026年6月8日～8月15日
腎泌尿器病の診断 1：臨床徴候および腎機能検査	宮川 優一	JAVNU オンライン講習会 2026年8月より予定
腎泌尿器病の診断 2：尿検査	米澤 智洋	JAVNU オンライン講習会 2026年8月より予定
腎泌尿器の画像診断 1	華園 究	JAVNU オンライン講習会 2026年10月より予定
腎泌尿器の画像診断 2	華園 究	JAVNU オンライン講習会 2026年10月より予定
腎泌尿器系の病理組織診断 1：細胞診、腎生検	矢吹 映	JAVNU オンライン講習会 2026年12月より予定
腎泌尿器系の病理組織診断 2：組織診	上家 潤一	JAVNU オンライン講習会 2026年12月より予定
腎臓の病気 3：尿細管間質疾患、中毒・薬剤性腎障害	小林 沙織	JAVNU オンライン講習会 2027年1月より予定
時事トピック（第1回）	調整中	JAVNU オンライン講習会 2027年1月より予定

○アドバンストセミナー

6th 症例相談会：2026年8月22日 学術集会会場内 Room にて開催

○2026年度 日本獣医腎泌尿器学会 認定医制度 試験実施（2026年8月22日）

・日本獣医腎泌尿器学会認定医（JAVNU-CV）試験

・日本獣医腎泌尿器学会上級認定医（JAVNU-CSV）試験

試験問題策定、受験申込受付、合格基準・受験資格・再受験に関する規定の明確化。

特例措置および制度改正の内容について会員周知。

○認定医認定審査（2027年3月）

○新認定医制度の整備（2026年4月開始）

4) 広報委員会

2026 年度は小林沙織（岩手大学）を委員長に選出し、下記の事業を行う。

- ・学会ウェブサイトおよび会員サイトの運用
- ・学術集会ウェブサイトの運用
- ・学術集会・認定講習会等の広報活動
- ・ウェブサイト上での年間スケジュール掲載
- ・その他、会員からの要望への対応等

5) 生命倫理委員会

2026 年度は下川孝子（岡山理科大学）を委員長に選出し、下記の事業を行う。

- ・第 18 回日本獣医腎泌尿器学会学術集会・総会 一般演題の生命倫理審査
- ・その他、会員からの要望への対応等

6) 編集委員会

2026 年度は宮川 優一（日本獣医生命科学大学）を委員長に選出し、下記の事業を行う。

- ・日本獣医腎泌尿器学会誌アーカイブの販売、第 1 巻～第 9 巻の電子化作業検討
- ・日本獣医腎泌尿器学会誌第 18 巻 1 号の発行
- ・その他、会員からの要望への対応等

7) その他

- ・認定・専門獣医師協議会への評価申請：2026 年度における日本獣医腎泌尿器学会認定医（JAVNU-CV）試験および日本獣医腎泌尿器学会上級認定医（JAVNU-CSV）試験における合格者について、日本獣医腎泌尿器学会の専門性認定団体への認証に向け、認定・専門獣医師協議会への評価申請を実施。
- ・規定・細則・内規策定の継続的検討。

収支予算書

一般社団法人日本獣医腎泌尿器学会

自 2026年6月1日 至 2027年5月31日

(単位：円)

収入の部

項目	当期予算額	前期予算額	増減
年会費収入			
正会員年会費収入	7,560,000	6,800,000	760,000
準会員年会費収入	100,000	30,000	70,000
賛助会員年会費収入	850,000	500,000	350,000
計	8,510,000	7,330,000	1,180,000
事業運営収入			
学術集会事業収益	7,545,000	6,200,000	1,345,000
認定医育成事業収益	2,000,000	1,956,000	44,000
学術誌発行事業収益	28,000	10,000	18,000
書籍販売収益	1,500,000	0	1,500,000
計	11,073,000	8,166,000	2,907,000
雑収入			
寄付金	0	18,336,850	-18,336,850
受取利息	2,000	1,000	1,000
計	2,000	18,337,850	-18,335,850
収入の部合計	19,585,000	33,833,850	-14,248,850

支出の部

項目	当期予算額	前期予算額	増減
事業費			
諸謝金	1,239,795	1,500,000	-260,205
運営委託費	1,699,000	480,000	1,219,000
消耗品費	1,726,000	500,000	1,226,000
印刷製本費	290,680	1,000,000	-709,320
賃借料	5,000,000	3,609,100	1,390,900
会議費	800,000	300,000	500,000
計	10,755,475	7,389,100	3,366,375
管理費			
委託費(外注事務費)	4,394,000	4,600,000	-206,000
消耗品費	50,000	250,000	-200,000
工具器具備品費	50,000	250,000	-200,000
租税公課	100,000	50,000	50,000
旅費交通費	110,000	0	110,000
支払手数料	750,000	500,000	250,000
通信費・運搬費	280,000	500,000	-220,000
会議費	50,000	120,000	-70,000
雑費	40,000	10,000	30,000
計	5,824,000	6,280,000	-456,000
支出の部合計	16,579,475	13,669,100	2,910,375

項目	当期予算額	前期予算額	増減
収入－支出 合計	3,005,525	20,164,750	-17,159,225

【決議事項】

第1号議案 第2期（2025年6月1日から2026年5月31日まで）計算書類承認の件

第2号議案 理事9名選任の件

理事全員（5名）は、定款の規定により本定時総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、理事9名の選任をお願いするものであります。

理事候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏 名	所属機関
1	岩井 聡 美	北里大学
2	市居 修	北海道大学
3	小林 沙 織	岩手大学
4	下川 孝 子	岡山理科大学
5	星 史 雄	岡山理科大学
6	宮川 優 一	日本獣医生命科学大学
7	矢吹 映	鹿児島大学
8	山崎 寛 文	日本動物高度医療センター・神奈川県
9	米澤 智 洋	東京大学

第3号議案 監事2名選任の件

監事全員（2名）は、定款の規定により本定時総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、監事2名の選任をお願いするものであります。

監事候補者は、次のとおりであります。なお、監事選任につきましては、監事全員の同意を得ております。

候補者番号	氏 名	所属機関
1	青木 大	あおき動物病院・神奈川県
2	片山 泰 章	東京農工大学